

農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業
「東北地方海岸林再生に向けたマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ種苗生産の飛躍的向上」

復興の願いを込めよう、松原に ～海岸林再生に向けた抵抗性クロマツの供給～

国立研究開発法人森林総合研究所林木育種センター東北育種場公開セミナー

概 要

クロマツ等で構成される海岸防災林は、白砂青松の景勝地として美しい景観を有し周辺の住環境を様々な被害から守る役割を持つ公共施設です。

東日本大震災の津波は、東北地方の海岸防災林に壊滅的な被害を与えました。防災林の再生は復興に向けた重要な課題の一つですが、そのためには膨大な抵抗性クロマツ種苗が必要です。

東北育種場は、抵抗性クロマツ種苗の生産を飛躍的に向上させる技術の開発と実用化のため、平成25年度から関係機関とともに農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業「東北地方海岸林再生に向けたマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ種苗生産の飛躍的向上」に取り組んできました。これまでの研究で得られた成果や実用化の見込みについて、事業の最終年度である今年度のセミナーで皆様にご紹介します。

開催日時 平成27年10月29日（木）13:00～16:00

場 所 仙台市泉文化創造センター（イズミティ21）小ホール（宮城県仙台市泉区泉中央2-18-1）

発表内容

1. 仙台湾沿岸における海岸防災林の復旧・再生
仙台森林管理署海岸防災林復旧対策室 村上 卓也
2. 農食研事業「東北地方海岸林再生に向けたマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ種苗生産の飛躍的向上」について
東北育種場 織部 雄一郎
3. 植物ホルモンを利用した抵抗性クロマツ種子の増産
（地独）青森県産業技術センター林業研究所 田中 功二
4. 抵抗性クロマツのさし木増殖
宮城県林業技術総合センター 今野 幸則
5. 抵抗性クロマツ採種園産種子からの不定胚による苗木の大量増殖技術の開発
キリン（株）R&D本部基盤技術研究所 大西 昇
6. 不定胚由来プラグ苗の順化について
宮城県農林種苗農業協同組合 佐藤 光紀（発表者）、今井 裕一、
太田 清隆、齋藤 豊彦

全体質疑

主 催



国立研究開発法人 森林総合研究所林木育種センター東北育種場



参加費無料

※別紙「参加申込み票」に必要事項をご記入のうえ、9月25日（金）までに下記担当までご提出願います。
申し込みが期日に間に合わない場合でもご参加いただいて構いません。

参加の申込み・問い合わせ先

国研 森林総合研究所林木育種センター東北育種場連絡調整課 植田守・黒沼幸樹

TEL: 019-688-4518 FAX: 019-694-1715

E-mail: touhokuikusyu@ffpri.affrc.go.jp

イズミティ21（仙台市泉文化創造センター）アクセス・駐車場案内

〒981-3133 仙台市泉区泉中央2丁目18番地の1 TEL022-375-3101/Fax022-375-4229

アクセスマップ

《公共交通機関》

- 仙台市営地下鉄南北線、泉中央方面行き「泉中央駅」下車（仙台駅から15分）。北改札口を出て地下道を「北3出口」に向かって徒歩5分。北3出口から出てすぐ。
- 東北自動車道・国道4号線（盛岡方面から）
泉ICから国道4号線を仙台方面へ、
将監トンネル経由で泉区役所前交差点を右折。
※東北自動車道で福島方面から来る場合は
泉PAスマートIC（ETC専用）が便利です。
- 国道4号線（福島方面から）
免許センター前交差点を左折し、
泉中央駅前交差点を右折。
- 国道48号線（山形方面から）
折立交差点から仙台北環状線を経由し、
八乙女交差点を左折、泉区役所前交差点を
左折。



※駐車場が少ないので、会場までは公共交通機関でのお越しをお勧めします。

国研) 森林総合研究所林木育種センター東北育種場
連絡調整課 植田守、黒沼幸樹 宛

セミナー参加申込票

平成27年10月29日開催のセミナーに参加します。

組織名	
参加者氏名・役職	
同上	
同上	
同上	
参加機関等の窓口 及び連絡先	

※参加者が多い場合、申込票のコピー等でご対応願います。

申込票の送付先

国研) 森林総合研究所林木育種センター東北育種場

TEL : 019-688-4518

FAX : 019-694-1715

E-mail : touhokuikusyu@ffpri.affrc.go.jp